

## 公募型プロポーザルに関する質問回答書

小田原市議会ペーパーレス会議システム導入業務に係る公募型プロポーザルについて、次のとおり質問がありましたので回答いたします。

| 番号 | 資料名            | 件名               | 内容   | 回答   |
|----|----------------|------------------|--|--|
| 1  | —              | タブレット端末の納品時期について | タブレット端末の納品時期を教えてください。  | <p>タブレット端末については、令和4年8月下旬の納品予定に向け、調達事務を進めておりますが、世界的な半導体不足の影響等により、導入時期が遅れることも想定されます。</p> <p>タブレット端末の導入遅延も想定されますことから、仕様書の「13 その他」の(6)において、「本業務の履行開始時期を遅らせる必要が生じた場合、運用使用料については、変更月数に応じて減額するものとする。」としております。</p> |
| 2  | 仕様書<br>機能要件確認書 | iPadOS について      | <p>仕様書 P2 7-(6)<br/>機能要件確認書 P1 1-7</p> <p>現行の iPad には iPadOS が適用されている認識ですが、iPadOS への対応はご不要でしょうか。</p> | <p>仕様書 8 キットティングの「(1)セットアップ」に記載のとおり、本市議会で導入予定の機種は、iPadPro(第5世代 12.9インチ 128GB WiFiモデル)となります。</p> <p>御指摘のとおり、iPadOS の対応をお願いいたします。</p> <p><b><u>※「仕様書」及び「機能要件確認書」については、修正いたします。</u></b></p>                   |

|   |     |                     |   |  |
|---|-----|---------------------|---|--|
| 3 | 仕様書 | 仕様書 8 キットティングについて   | <p>キットティング作業はアプリのインストールのみとの認識でよろしいでしょうか？<br/>また、端末は工場出荷状態であり、MDMなどでアプリのインストールが制限されていない状態との解釈でよろしいでしょうか？</p> | <p>キットティング作業については、アプリのインストール等の初期設定といたしておりますので、発注者側が別途調達するタブレット端末 37 台において、ペーパーレス会議システムが利用できる状態にするために必要な作業は含みません。</p> <p>また、仕様書の「13 その他」の(7)において、「小田原市議会ペーパーレス会議システムの導入にあたっては、発注者が指定するタブレット端末のキットティング作業業者と協議のうえ実施すること。」としておりますので、キットティング作業業者と調整いただくこととなります。</p> <p>なお、導入するタブレット端末については、タブレット端末のキットティング作業業者のほうで、運搬及び搬入、MDM 及びグループウェアの設定、WiFi に接続するための設定を行っていただく予定であり、具体的には、次のものを予定しています。</p> <p>MDM……………たよれーる DMS<br/>グループウェア……LINE WORKS<br/>(スタンダードプラン)<br/>アプリ……………AppStore から無償でダウンロードできるものであること</p> |
| 4 | 仕様書 | 仕様書 9 システムの操作研修について | <p>管理者研修 1 回と利用者研修 2 回を同日で実施する想定でよろしいでしょうか？</p>   | <p>会場確保等の都合から、現時点において、すべてを同日に実施するという想定はもっておりません。</p> <p>本業務の契約候補者が決定後、個別に協議をさせていただきます。</p>   |

|   |         |                     |   |   |
|---|---------|---------------------|---|---|
| 5 | 機能要件確認書 | 複数デバイスからのシステム利用について | <p>機能要件確認書 P1 1-4<br/>機能要件確認書 P1 1-12</p> <p>同一ユーザーが複数デバイスからシステム利用する場合、利用するデバイス数に応じて利用料金が積算されても問題ございませんか。</p>   | <p>機能要件確認書 1-4 の「マルチデバイスに対応できること」、1-11 の「利用者ごとにアカウント（ユーザーID 及びパスワード）を設定できること」については、「必須」の項目としております。</p> <p>そのため、同一ユーザーが複数デバイスからシステム利用する場合については、アカウントに応じた利用（利用するデバイス数に応じた利用料金の積算は行わない）を想定しております。</p> <p>デバイス数に応じて利用料金が加算される場合は、企画提案書の中で、その旨の記載（金額を含む）をお願いいたします。</p> |
| 6 | 機能要件確認書 | 操作・閲覧制限の設定について      | <p>機能要件確認書 P1 1-13<br/>機能要件確認書 P1 1-14<br/>機能要件確認書 P2 2-2</p> <p>入れ子になった途中のフォルダやファイルに対し、個別に操作・閲覧制限を設定できなくても問題ございませんか。（親のフォルダやファイルから子のフォルダやファイルに全てのアクセス制限が強制的に引き継がれても問題ございませんか。）</p> | <p>問題ありません。</p>   |
| 7 | 機能要件確認書 | データ容量について           | <p>機能要件確認書 P1 1-16</p> <p>「データ容量」にはメモデータの容量は含まれますか。</p>   | <p>「データ容量」については、会議資料が格納できる容量となります。システム上、ID ごとのメモデータが電子文書を格納するサーバーに保存される場合については含みますが、別のサーバー等に保存される場合は、含みません。</p>   |

|   |         |                              |   |  |
|---|---------|------------------------------|---|--|
| 8 | 機能要件確認書 | オフライン環境下での使用について             | <p>機能要件確認書 P1 1-17</p> <p>オフライン環境下で使用する場合、ダウンロード等の事前作業が発生しても問題ございませんか。</p>  | <p>機能確認書の 3-18 において「機器にダウンロードした電子資料はオフラインでも使用できること」については、「必須」の項目としています。</p> <p>導入するタブレット端末は WiFi モデルであり、会議で使用の際は、WiFi 環境下での使用が中心となります。オフライン環境下については、個々の議員活動での使用が想定されますが、ダウンロード等の事前作業が発生しても問題はありません。</p>  |
| 9 | 機能要件確認書 | 機能要件確認書、3-8、3-9、資料の表示の同期について | <p>資料の同期とは、会議の発表者の画面（ページ送り、拡大縮小、メモ、ポインター操作）を参加者の画面へ完全同期させることを意味し、参加者は発表者の画面と自身の表示画面を2画面表示して閲覧できるという認識でよろしいでしょうか？</p> <p>また、資料とは文書ファイルの他、画像・動画・音声同期できることが必須との考えでよろしいでしょうか？</p> | <p>資料の同期については、お見込みの認識で問題ありません。</p> <p>資料については、仕様書の「7 システム要件」の(9)に記載のとおり、「その他のシステム要件は、別紙「機能要件確認書」のとおりとし、必須項目については、要件を満たすこと。なお、代替案により対応可能な場合は、具体的な代替案を明記すること。」といたしております。</p> <p>機能要件確認書の 2-5 において、「PDF 形式の文書ファイルが登録できること」については「必須」としてありますが、2-6 の「ワードやエクセルの文書、画像、動画及び音声データファイルを登録できること」については「必須」とはしておらず、プロポーザルの参加にあたっては、その対応の有無を問うものではありません。「必須」ではありませんが、他社と比べ優れた機能であれば評価することとなります。</p> |

|    |         |            |   |  |
|----|---------|------------|---|--|
| 10 | 機能要件確認書 | メモの保存について  | 機能要件確認書 P2 3-10<br>機能要件確認書 P2 3-11<br><br>メモを保存するとき、対象ファイルの暗号化が解除されても問題ございませんか。                     | 問題ありません。   |
| 11 | 機能要件確認書 | 横断的な検索について | 機能要件確認書 P3 4-1<br><br>“横断的な検索”について、評価基準をお尋ねします。応答速度（検索結果が表示されるまでの所要時間）や検索精度といった付加価値は評価対象でしょうか。      | 「プロポーザル審査基準」において、「システム構成」との分類の中に「応答性（操作に対する反応が早いか。ネットワーク環境により遅延が起りにくい。）」や「検索性（高速・高機に対して、簡単かつ迅速にアクセスできるか。）」との項目を設けております。<br>他社と比べ優れた機能であれば、評価することになります。 |
| 12 | 機能要件確認書 | 横断的な検索について | 機能要件確認書 P3 4-1<br><br>“横断的な検索”を行うとき、「対象ファイルの暗号化が解除される」または「暗号化されていないファイルのみ検索対象になる」といった仕様でも問題ございませんか。 | 問題ありません。   |

|    |         |                        |  |                         |
|----|---------|------------------------|--|-------------------------|
| 13 | 機能要件確認書 | 「セキュリティ対策」および「暗号化」について | <p>機能要件確認書 P3 5-5<br/>機能要件確認書 P3 5-6</p> <p>「セキュリティ対策」および「暗号化」について、以下のような仕様でも問題ございませんか。</p> <p>A 検索するとき、暗号化されていないファイルのみ検索対象になる。<br/>B 検索するとき、対象ファイルの暗号化が解除される。<br/>C メモを保存するとき、対象ファイルの暗号化が解除される。</p> | A から C の全てについて、問題ありません。 |
|----|---------|------------------------|--|-------------------------|